

教会創立103周年

# 週報

2026年3月29日 5387週

## 【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

一ハレルヤ わたしの魂よ主を讚美せよ一

わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数が多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。（ローマの信徒への手紙 12章 4～5節）

巻頭言

牧師 加藤英治

イエス・キリストの十字架の叫びを思つて

イエス・キリストは、十字架につけられたその最後に、こう叫んで息を引き取られました。「わが神、わが神、どうして私をお見捨てになったのですか。」私は、これは絶望の叫びだと思えます。ご自身の理不尽な死、不条理な死、残酷で過酷な死に直面して、ご自分のその正直な気持ちをそのまま吐露されたのではないのでしょうか。私は、これは、今も次々に起こっている理不尽・不条理そして残酷で過酷な仕方で行かれる方々に、徹底的に伴い、その人たちとご自分を一つにするほどに伴つておられるイエス様の生涯そのもの、イエス様の生き方を、ただ一言に凝縮した言葉、叫びだと思えます。なぜなら、「最後の審判」において、イエス様ご自身が、世界中のあらゆる苦しむ人々とご自身を同一視されているからです。「はつきり言つておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」（マタイ25:40）

「死」は、どんな死も、私たちがすべてにとって過酷なものです。その中でも、突然にやってくる理不尽・不条理な死ほど、残酷・過酷なものはないでしょう。事故・犯罪等に巻き込まれての死、突然の災害による死、そして何より戦争による死です。その人たちの思いは、到底想像することも理解することもはできません。あるいはその人たちの思いと叫びは、これではないのでしょうか。「神様、神様、どうして私をお見捨てになったのですか。」イエス・キリストは、そのすべての人の叫びと受けとめ、その人たちとまったく一つとなつてまで、その境遇と苦痛を共に引き受け、担いながら、あの十字架の上で叫び、今もこう叫び続けておられるのではないのでしょうか。「わが神、わが神、どうして私をお見捨てになったのですか。」

「『わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか』という『僕』の叫び。ああ、この叫びが『わたし』の、『われわれ』の叫びでなくて、どうして『僕』が『いやし』になるであろうか。世の不条理に打ちのめされ、苦しみ泣く者が、いつかはどうしても『神』に向かつて叫びたかった、叫ばねばならなかったあの叫びを、他ならぬあの『僕』が十字架上で言ってくれた。我々に『かわつて』、『我々のために』言ってくれたのである。『いやし』と慰めがある。」（関田寛雄）

## 日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



# ◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 山下一恵執事  
奏楽 田中基子姉

前 奏

招 詞 イザヤ53:4~5

頌 栄 669(みさかえあれ(B))

主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)

交 読 35(苦難の僕)

讃 美 221(血しおしたたる)

聖 書 マルコ 15:25~39

(新共同訳 95p 口語訳 80p)

祈 禱

子どもメッセージ 加藤英治牧師

讃 美 230(丘の上に立てる十字架) 聖歌隊

宣 教 「わからないけど、そこにおられる」

加藤英治牧師

祈 禱

讃 美 235 (栄えの主イエスの)

献 金 祈り:加藤待子姉  
(教会学校)

頌 栄 672(ものみなたえよ(B))

祝 禱 加藤英治牧師

後 奏

報 告

# ◎今月の聖句

「人の子は仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのである。」

(マルコによる福音書 10 章 45 節)

# 本日の集会

教会学校

幼小科

10:30~11:40

中高科、青年・成人科

9:30~10:15

主日礼拝の当番

受付: 船津丸泰 田中登美子

お花: 藤田恒

会堂清掃 11:50~12:05

奏楽者話し合い 礼拝後

# ◎今週の集会(3月29日~4月4日)

<聖書> マルコ 16:1~8

1日(水) 祈禱会 I 10:30

祈禱会 II 19:30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

# 今週の聖書日課と祈り

29日(日) マルコ 15:33~41 廣津日夏海

30日(月) イザヤ 53:1~12 藤岡幹隆

31日(火) マタイ 7:7~8 藤田 恒

1日(水) ルツ 1:15~16 藤田美佳

2日(木) 詩編 143:7~12 藤田基司

3日(金) ヨハネ 16:32~33 藤田義弥

4日(土) マタイ 1:20~23 二木榮子